

# 管理所レビュー VOL.06

(H30.6.19 水源林管理所)

6月8日(金)の第6回のボランティア活動日は、関東甲信越地方の梅雨入り発表直後ではありましたが、強い陽射しがさす間伐日和となり、予定どおり間伐作業を実施することが出来ました。

皆様、大変お疲れ様でした。

気温が上がるこれからの季節は、積極的な水分補給と適度な休憩などによる熱中症対策に加えて、虫除けの対策も必要となります。ご自身で出来る準備をしてご参加ください。

それでは、安全活動のための水源林管理所の振返りなどをお知らせします。

## 1 52名のご参加、ありがとうございます。



間伐日和となりました。



道具の装着もしっかりと。



念入りの準備体操を。

## 2 作業の様子とワンポイントアドバイス。



ロープを引く時は、足元の安全確認を!



切り手の死角側からアドバイス。



目標方向へ見事に伐倒。



玉切り作業は、山側で。



大径木の玉切りはみんなでサポート。



伐倒方向の切り株などにも注意!



倒れ始めた伐倒木の動きに注意!



ツルがしっかりと機能しています。



傾斜地では足場を固めて。

### 3 「熱中症」に注意しましょう。

今年も梅雨の季節に入りました。この時期は気温の上昇がそれほどなくても湿度が高いため、脱水症状を起こしやすく、熱中症の症状が現れる場合があります。

間伐作業地は、陽射しは遮られますが、風が通りにくいというえ、傾斜地の上り下りや重量物の運搬、長袖の作業服やヘルメットの着用など、熱中症を引き起こす要因が様々ありますので注意が必要です。



◆熱中症の予防には・・・。

- ①活動日前日は、早めの就寝を心掛けるなど、体調を整えてご参加ください。
- ②服装は、透湿性、通気性の良いものを身に付けてください。
- ③作業中は積極的に水分と塩分を摂取し、適度な休憩を取ってください。

### 4 ご参加、ありがとうございます。

今回の活動に、株式会社サンコウ様から2名、株式会社ヨロズ様から1名が参加されました。

横浜の水源である道志村の民有林をより良い水源林とするこの活動が、環境貢献活動に積極的に取り組まれている企業、団体様などの参加により、ますます広がることを期待します。

ご参加、ありがとうございました。



株式会社サンコウ様。  
(掲載許可済み)



株式会社ヨロズ様。  
(掲載許可済み)

### 5 「市民間伐体験ツアー」が実施されました。

6月16日(土)、道志水源林ボランティアの会主催によるNPO法人設立10年記念企画「市民間伐体験ツアー」が実施されました。

当日は、間伐体験のほか、源流の森の見学や道志の湯、道の駅どうしを巡り、道志村を知っていただく良い機会となりました。

また、参加者へのアンケートでは、「安全に配慮された間伐体験は想像以上に楽しかった。」や「良質な水の確保への努力が理解できた。」などの意見とともに、「とても満足」「満足」との回答をいただき、好評のツアーとなりました。



源流の森での説明に聞き入る参加者。



笑顔あふれる間伐体験。



34名の参加者とインストラクター。

※ 6月23日(土)は、曇り一時雨、最高気温25度、降水確率50%の予報となっています。

※ 出発前には、最新の天気予報をご確認ください。

★それでは6月23日、気をつけてお越しください。